

総括質問

三月定例会では十二名から総括質問が行われました。掲載は質問順です。

地産・地消の運動を起こせ



平田 昇議員

平田 昇議員 日本に輸入された野菜の半分近くから、危険な薬物が検出されたという。では、安全なら外国産で良いのか。いや、国の食糧は国内で生産し確保する。これが地産・地消の運動だ。本町もこの運動を「ラブラブ運動」に掲げたが、盛り上がらない。消費者に理解を求める運動をされよ。

広い視野にせよ

北村町長 地元のを食べる。なるほど、基本はその通りだが、範囲を狭めてはいけない。国内で生産された物を国民が食するとういう大きなとらえ方で、地産・地消を進めたい。

安吉県との交流の成果は

平田議員 第一に期待したものは、竹産業への経済効果だったが、業者から交流を評価する声は聞かれない。国際的視野を身につけた青少年を育てるといふ意義は認める。だが、優先すべき事はないのか。予算全体からみると少額だが、働きたいが仕事がなく途方に暮れている人たちに仕事を与える資金に活かせないか。

成果はある

わが国に進める

町長 国際化が進むなか、時代に合う人材の育成は重要である。十四年度は、中学生・高校生を送り込み、育成する。経済効果も芽生えようとする。竹からの漢方薬にヒント

を得て、健康食品の研究に取り組まれている人や中国と共同で、竹の新商品の開発に取り組まれている人もあるようだ。交流は三年目だが、成果はあるので、さらに交流を深める。

役場駐車場、町有地、国保税に対する町内からの声

平田議員 町内からの声として、三点について問う。

まず第一点、役場に用事で出向いても、駐車できずに困る時がある。一区画を来庁者用として設けてもらいたい。

また、役場近くで働く私たちの場合、月額二千円の駐車料を支払っている。役場の駐車場を常用する職員も、月千円ずつでも負担すべきではないかとの声。

第二点、旧鉄道跡地は町有地になっているが、これを利用したい人は買い取ってもらうべきではないかとの声。

第三点、国保税が増えて、大変苦しい。現在の六回納入を十二回にしてもらえないかとの声をどう考えるか。

駐車場はどの町も開放型、町有地売却・税問題は検討したい

町長 現在、職員は本庁駐車場に六〇台、駅跡地・ひまわり館に九〇台を駐車している。残る一三〇台が役場を利用される方に提供されていることになる。近隣の市町村でも駐車料は徴収せず、一般に開放している。今後は現状を把握し、管理態勢を高める。線路跡地は、将来において利用が見込めない部分は処分する。

国保税の納期は、町内の声を聞き検討する。



平成12年に中国安吉県を親善訪問した公民館長一行